

夏休みに親子で、さまざまな体験をしながら「噛む」ことを学ぶ

キューピーとロッテ、「噛む」ことを学ぶ

夏休み企画 「親子で学ぼう！噛むこと教室」を実施

2019年8月3日(土)に、東京都調布市・キューピー・マヨテラスで実施



株式会社ロッテ(本社:東京都新宿区)は、2019年8月3日(土)、マヨテラス(東京都調布市・キューピー)で、キューピー株式会社(本社:東京都渋谷区)と「親子で学ぼう！噛むこと教室」を実施しました。

噛むことの大切さをより多くの方に伝えたいという両社の思いが合致し、「噛むこと」の大切さが学べる今回のイベントの実施にいたりました。当日は2回合計で24組48名の親子が参加。マヨテラスの見学、咀嚼チェックガムを用いた咀嚼チェック、bitescan(シャープ社製)というヘルスケアツールを用いた噛む回数の測定、噛むことに関するクイズなどを通じて、噛むことへの理解を深めてもらいました。

引き続き、噛むことの大切さを知ってもらおう機会を作っていきたいと考えています。

1. 実施日時 2019年8月3日(土) 10:00~12:00、14:00~16:00 (2回)

2. 実施会場 マヨテラス(キューピー)

住所: 〒182-0002 東京都調布市仙川町2-5-7 仙川キューポート

3. 応募方法 事前にマヨテラスのHPから応募。

4. 参加者 24組48名の親子(2回合計)

5. 実施内容 ①マヨテラス見学

②噛む学「噛むことセミナー」:咀嚼チェックガムを用いた咀嚼チェックなど

③噛む育「噛むこと体験」:カレー、サラダ、ガムを食べながら、bitescan(シャープ社製)を用いて噛む回数の測定

④噛む楽「噛むことクイズ」:噛むことに関するクイズを出題。正解者にはプレゼントも!



bitescanを用いた
噛む回数の測定

参加者の感想

●親の感想

「噛むことが大切だということを簡潔に楽しく体験できてすばらしい教室だった。子どもには、ぜひ夏休みの自由研究として完成させてほしいと考えている」

「bitescanを使った体験は、日ごろ意識していない“噛む回数”を考える、非常にいい機会となった」

「小学生にも分かりやすく、楽しく教えてもらって親子で楽しめた。夏休みのいい思い出になった」

●子どもの感想

「噛むことに気をつける必要があると分かった。ガムや野菜を噛むことが大事なんだと思った。噛むことが、学力やスポーツにも関係があると分かって良かった」

「見学や体験、クイズなどすごく楽しかった。自由研究に活かしたい」

担当者コメント



キューピー株式会社 研究開発本部
食創造研究所 野菜価値創造部
部長 有泉 雅弘

当社では「サラダとタマゴのリーディングカンパニー」というビジョンを掲げており、私たち野菜価値創造部では、野菜のおいしさや栄養成分はもちろん、成分以外の魅力もあるのではないかと研究を続けてきました。噛むことも、野菜の魅力の1つとしてもっとお客様に知っていただきたいと考えております。

私たちはマヨネーズやドレッシングで野菜をおいしく食べてもらうことが元々の生業です。野菜をよく噛んで食べることの大切さを、まだまだお伝えしきれていない部分がありましたが、今回のイベントを通して、「噛むことがなぜいいのか」「噛むことを助けるためにどういう食べ方がいいのか」ということに社員も改めて気づけたのではないかと思います。

噛むことは生きる上での基本活動です。現在、柔らかい食べものが増えてきている中で、改めて本来の人間の力を引き出すような、みずみずしい野菜を、しっかり噛んで体内に取り入れることを提案していきたいと考えています。



株式会社ロッテ ロッテノバージョン本部
中央研究所 噛むこと研究部
部長 大澤 謙二

ロッテでは、噛むことに対して永年研究を続けておりますが、昨年11月に「噛むこと研究部」という専属の部署が設立されました。「噛む」ということが人の生活の中でどんな意味を持つのか、広い視点で捉え、その啓発を進めています。

「噛む」ということは、食べ物を細かくするというだけではありません。近年の研究で、「噛む」ということが、認知機能やストレス症状を改善すること、また、ウォーキング時のエネルギー消費やスポーツパフォーマンスなどに良い影響があることなどが確認されており、注目を集めています。今後、噛むことについては、様々なエビデンスが明らかになっていくと思います。これからも、噛むことに関する有用な情報を、多くの方に、分かりやすく伝えていきたいと考えています。

良く噛むことの有用性を世の中の人に理解して頂くためには、一企業での取り組みだけでは限界があるのも事実です。今回の両社での「噛むこと教室」の取り組みは、とても意味のあることと考えています。普段の生活の中で、「噛む」ということの大切さを、噛む体験コーナーやクイズなどで楽しく伝えられたと思っています。

今回の取り組みを生かして、今後も、より多くの企業や地方自治体との連携を深めながら、噛むことの大切さをしっかりと伝えていきたいと思っています。